

LAND CRUISER MAGAZINE

ランクルにこだわる人のための
ライフスタイルマガジン

平成20年11月26日発行(毎月1回26日発行)
第8巻11号(通巻第95号)

2008 NOV
VOL.121
定価 1200円

11

すべてのランドクルーザーオーナーに捧げる

好評連載企画
Be CRAZY
北米ランクルレポート
USA トヨタミュージアム紹介

ランドクルーザー 謳歌



LAND CRUISER MAGAZINE



リアウィンドウは、ランクル自身の最も革新的な進化の結晶である。2010年、このウィンドウのデザインは、世界最大のデザインコンテストで、最も革新的なデザインと見なされ、賞状を授けられた。

ランドクルーザーは、約100年、世界中で最も信頼されるブランドとして知られています。その歴史は、冒険と探検の精神に基づいています。また、そのデザインは、常に最新のトレンドを反映しています。

「LAND CRUISER」の歴史は、冒険と探検の精神に基づいています。その歴史は、冒険と探検の精神に基づいています。また、そのデザインは、常に最新のトレンドを反映しています。

DOUBLE EIGHT / LAND CRUISER 200

駆け抜ける走行美の頂点へ

眺めて美しいものは走っても美しい
カスタマイズしたクルマを紹介する時には停止した状態で撮影するのが通例。しかし、DOUBLE EIGHTのデモカーは違っていた。走っても美しいのだ。その理由はホイールにある。回転することによって、より輝きを増すのだ。これからのデモカーは走っても美しくなければならぬ。そう感じさせてくれるデモカーの登場である。

The new Champ on the Street
Land Cruiser
200 and 100
collection
DOUBLE EIGHT



ヘッドライトは、明るく、HD / 仕様、2000Kと5000Kの2種類もラインナップされる。

走行時には、重く合わせた10本スポークが回転することにより立体的に輝きを増し、視線を誘います。

フロントハーフボイラーは、真鍮ラインを際立たせ、さらに、ファンダーラインをエアロまで1本のラインで貫いたデザインとし、まとまり感を演出している。

ランドクルーザー 謳歌 THE new Champ on the Street / LC200&100

- Specification
- DOUBLE EIGHT フロントハーフスボイラー ¥76,000
 - DOUBLE EIGHT リアハーフスボイラー ¥68,250
 - DOUBLE EIGHT フロント&リアセット ¥132,200
 - DOUBLE EIGHT オールステンレス製オーバーハル4本出しマフラー ¥189,000
 - DOUBLE EIGHT STYLE 22 インチホイール (22x9.5Jx50) フロームメック ¥109,200 (1本)
 - DOUBLE EIGHT リアスボイラー ¥52,500
 - DOUBLE EIGHT フェンダーミラーカバー ¥8,400
 - DOUBLE EIGHT HD キット 6500K ¥50,900
 - 8500K ¥69,250

現在開発中であるが、ドアノブの中にLEDを埋め込むなど、お洒落かつ実用的なパーツは、オーナーの欲しいカスタマイズを可能な限り実現していくのもダブルエイト伊藤氏のこだわりである。

ドレスアップはクルマだけでなく、このようなスマートエントリーキーのドレスアップも行っている。カーボンをはじめ、あらゆるペイントを可能としているのも特徴 (¥10,500 円税込)。



お洒落で遊び心あるデザインのわけ

じっくりこの写真を見てほしい。フロント下部はシルバーにカラーリングされている。実はこの部分だけ、色分けできるようなデザインとなっており、カラーリングを楽しむことができるのだ。このようなちよつとした遊び心に、DOUBLE EIGHT のセンスの良さが窺える。

The new Champ on the Street
Land Cruiser
200 and 100
collection
DOUBLE EIGHT

DOUBLE EIGHT / LAND CRUISER 200



3次元的な曲線スポークを重ね合わせた10本スポークホイールデザイン。停止時はお洒落なシルエットも、走行時には風の放射によって立体的に浮かび上がるというこのSTYLEホイールは、「静」と「動」の2つの表情を持つホイールである。



真正ラインを崩さないように、フェンダーラインをエアロまで一本のラインで繋いでいる。真正フォグ部分をエアロで被せることによって、フォグ形状をヘッドライトと同じシルエットになるようにデザインされているのだ。また、エアロ下部 (シルバー塗装部分) の部分を色分けできるようにデザインしているのだ。鮮みに合わせてカラーリングも可能なのだ。

また、リアハーフスボイラーもフロントハーフスボイラー同様、真正ラインを崩さないようにフェンダーラインをエアロまで一本のラインで繋いでデザインしている。全体的に少々小振りなエアロデザインとなっているが、それはまともな存在感を重視しているからである。さらに、フロント同様にエアロ下部を色分けすることができるので、個性の強いスタイルに仕上げられる。

■ DOUBLE EIGHT (GMS)
愛知県名古屋港区川西通 1-10
TEL.052-652-1234
http://www.double-eight.jp/
http://www.gmg88.com/

数多くのラグジュアリーカーを手がけてきているだけあり、そのクルマのデザインを崩さずカスタマイズする。今後のDOUBLE EIGHTの展開として、ランドクルーザー100やプラド、またセーフも予定しているとのことだ。店長の伊藤氏はカスタマイズの方向性など納得がいってまで相談ののちでくれる。



オーバーハルマフラーは正面から見るイメージと、横柄のから見るイメージとはまったく雰囲気が異なる特徴的なデザイン。真後ろから見ると、少し外向きにオフセットされており、ワイルド感を強調するデザインとなっている。



リアウィングが大きいとインパクトはあるが、スタイリッシュでは全く全体のバランスを崩してしまふ。そこで、あえて少し小振りなデザインとし、ウィングラインの入れ方やウィング自体の幅やボディの隙から臨みでかかるようにデザイン。ボディ全体のデザインと一体感を持たせることで存在感のあるリアウィングとなっている。



リアハーフスボイラーも、真正ラインを崩さないようにフェンダーラインをエアロまで一本のラインで繋いでデザインしている。全体的に少々小振りなエアロデザインとなっているが、それはまともな存在感を重視しているからである。さらに、フロント同様にエアロ下部を色分けすることができるので、個性の強いスタイルに仕上げられる。

